



友達登録は
こちらから



PC・スマホ フィーチャーフォン



東京おこめクーポン事業



問 東京おこめクーポン事業コールセンター ☎03-5249-3553 (土・日曜日、祝日を含む)

低所得世帯の生活を支援するため、国産の米や野菜などの食品と引き換えられるクーポンを対象世帯に配付します。

対象

- ①令和4年度住民税非課税世帯…世帯全員の令和4年度住民税均等割が非課税である世帯
- ②家計急変世帯…令和4年1月以降12月までに予期せず収入が減少し、世帯員全員の年間収入見込額または年間所得見込額が住民税非課税相当となった世帯

※電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金の対象世帯が本事業の対象

申し込み 4月末(予定)までに都から対象世帯へ順次郵送されるクーポンに同封されているハガキまたはクーポンに記載された専用サイトから申し込み、食品を受け取り



男女平等情報紙編集委員会委員募集 「よつばの手紙」を一緒に作りませんか



募集人数 2人以内

応募資格 次の要件をすべて満たす方

- ▷市内に住民登録している方
- ▷応募時点において満20歳以上の方
- ▷男女平等参画に関心があり、委員会の会議への出席が可能な方
- ▷地方公務員法第16条各号に該当しない方
- ▷青梅市職員でない方
- ▷青梅市の他の付属機関等の委員でない方

任期 4月1日～令和6年3月31日

会議開催 年8回程度

※月～金曜日の昼間に開催

応募方法 3月10日(消印)までに市民活動推進課(市役所3階)で配布する申込書(市ホームページからダウンロード可)を電子メール ☒div0940@city.ome.lg.jp、郵送または直接市民活動推進課市民活動推進係へ

選考方法 書類審査

※審査の結果、候補者が募集人員を超えた場合は抽選

スズメバチ等の巣除去費補助金の交付申請



問 環境政策課環境対策係

申請期限は3月31日(消印)です。対象や補助金額等の詳細は、市ホームページをご覧ください。

マイナンバーカード受け取り 休日窓口(予約制)



日時 3月12日(日) 午前9時～午後3時
会場 市民課(市役所1階)

持ち物 市から送付された交付通知書に記載のあるもの

申し込み 9日までに2次元コードまたは電話で市民課マイナンバーカード担当へ

※カードの申請、電子証明書の更新、暗証番号の再設定等は手続き不可

都立青峰学園 岡部優華さん表敬訪問

問 秘書広報課秘書係

日本情報処理検定協会の試験8種目で1級に合格し、会長特別賞を受賞した、青梅市在住で都立青峰学園就業技術科2年生の岡部優華さんが、1月24日、浜中市長を表敬訪問しました。

年間23万人以上が受験する試験で、令和4年度の8種目1級合格者は12月末時点で5人のみという難関を突破した岡部さんは、「やっと実感が湧いてきた。自分を信じて練習し続けたことが成果につながったと思う。次はワード・エクセルの初段に挑戦したい。将来は事務関係の仕事に就きたいです」と話し、浜中市長は「好きだからこそ挑戦できたと思う。これからは楽しみ。いくらでも可能性があるんで、大きな目標を持ってください」と激励しました。



△左から岡部優華さん、市長

転居や出生届出の際の 手続きの一部で 書かない窓口を導入しています



問 市民課住民記録係

転入、転居、転出および出生届等の際は、職員が聞き取りしながらシステムで住民異動届を作成しますので、住民異動届の記入が不要になりました。

また、他部署で手続きがある場合は、手続き案内をお渡しし、一部申請書を自動作成しますので、住所等を何度も書くことなく手続きができます。

詳細は市ホームページをご覧ください。



ゼロカーボンシティの実現に向けた 連携協定を締結しました

問 環境政策課管理係



△株式会社エネルギー研究所
△東京電力パワーグリッド株式会社

1月25日、市と東京電力パワーグリッド株式会社、株式会社エネルギー研究所の各社は、「ゼロカーボンシティの実現に向けた連携協定」を締結しました。

本協定により、ゼロカーボンシティの実現に向けて、市と各社との2者で協議・連携等を行い、具体的な取組内容を決定します。

詳細は市ホームページをご覧ください。



△左から東京電力パワーグリッド株式会社支社長 富川泰氏、市長

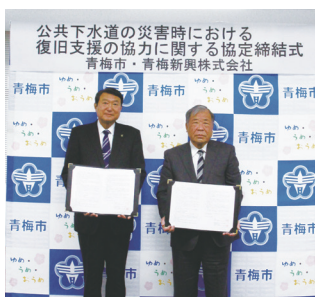
△左から株式会社エネルギー研究所代表取締役 大場龍夫氏、市長

公共下水道の災害時における 復旧支援の協力に関する 協定を締結しました

問 下水管理課施設係

12月19日、市と青梅新興株式会社は「公共下水道の災害時における復旧支援の協力に関する協定」を締結しました。

本協定は、災害時や大規模停電時に、ポンプ場や管路に停滞した汚水を吸引し、運搬を行うことでライフラインの復旧を図ることができるものです。



△左から市長、青梅新興株式会社代表取締役

高齢者等の見守り協定を 締結しました

問 高齢者支援課地域支援係

一人暮らしの高齢者等の見守りを充実させるため、2月2日に市と西武信用金庫河辺支店・千ヶ瀬支店・三ツ原支店は協定を締結しました。

本協定により、協力事業者が日常業務の中で「緩やかな見守り」を行い、異変を発見した場合に市へ連絡し、市は関係機関や地域と連携して対応します。この協定を通し、地域全体の見守り力の向上を図ります。



△左から坂元洋幸河辺支店長、市長、小謝史宏千ヶ瀬支店長、樋口雅彦三ツ原支店長